

農山漁村振興交付金(農山漁村活性化整備対策)事業実施計画

計画主体名	計画期間
にいがたけんたいないし 新潟県胎内市	平成30年度～34年度

<連絡先>

担当課	電話番号	FAX番号	メールアドレス
胎内市農林水産課 ふるさと特産係	0254-43-6111	0254-43-6979	furutoku@city.tainai.lg.jp

【記入要領】

計画主体名

- ・市町村名にはふりがなをふること。
- ・共同で作成する場合は、すべての計画主体を掲げるとともに、代表となる計画主体には(代表)と記載すること。

計画期間

- ・計画期間は活性化計画の計画期間を記入すること。

連絡先

- ・共同計画の場合は行を追加し、すべての計画主体の連絡先を記入すること。

メールアドレス

- ・当該交付金に係る連絡に利用できるメールアドレスを記入すること。

I 事業活用活性化計画目標

事業活用活性化計画目標	事業活用活性化計画目標の設定根拠
農林水産物等の販売・加工促進	以前から要望のあった食べきりサイズ商品等の供給が可能となることから、生産量の増加と米粉の使用量の増加が見込まれる。このことにより、地域の活性化が図られ、農業従事者の生産意欲が高まり、所得の向上や雇用者数の増加へとつながるものと考えて目標設定した。

II 評価指標

第1評価指標(必須)	具体的数値目標	具体的数値目標の算出方法
地域産物販売額の増加	528,423千円	目標販売額980,000千円 - 現状販売額451,577千円 = 528,423千円

第1評価指標の設定根拠

H29年度では、米粉パン143,100千円、米パン粉33,774千円を米粉パン加工施設で生産している。今後は、取引先から操業当初より要望のあった個食パン(食べきりサイズ)の生産に取り組み需要拡大の推進を図り、新設する米粉パン加工施設の生産処理能力年間270万個。3年間で980,000千円を目標販売額とする。

年度	現状販売額(千円)	年度	目標販売額(千円)
平成27年度	114,670	平成32年度	315,000
平成28年度	160,033	平成33年度	325,000
平成29年度	176,874	平成34年度	340,000
H27-29合計	451,577	H32-34合計	980,000

第2評価指標(任意)	具体的数値目標	具体的数値目標の算出方法
地域産物(米粉)使用量の増加	374t	目標米粉使用量777t - 現状米粉使用量403t = 374t

第2評価指標の設定根拠

現状では、主原料の米粉(新潟産)使用量140t、玄米粉(埼玉・熊本産)30tの米粉を使用している。新設する米粉加工施設で製造する個食パンへの既存、商品の入替も積極的に展開した中で既存施設での米パン粉の増産も含め、3年間で米粉使用777tを目標に生産・販売強化を図る。

年度	米粉使用量(t)	年度	米粉使用量(t)
平成27年度	123	平成32年度	235
平成28年度	140	平成33年度	253
平成29年度	140	平成34年度	289
H27-29合計	403	H32-34合計	777

第3評価指標(必須)	具体的数値目標	具体的数値目標の算出方法
雇用者数の増加	19人	目標雇用者数72人 - 現状雇用者数53人 = 新規雇用者数19人

第3評価指標の設定根拠

・現工場では事務5人、営業1人、製造14人の体制で運用しており1日あたり10人が出勤するシフト制にて運用している。増築工場(新工場)部分は製造ライン・包装ライン等を機械化し、包装作業は現工場と併用できるため、計画最終年度で機械作業員など5人の増員を見込んでいる。

年度	現状雇用者数	年度	目標雇用者数
平成27年度	15.0	平成32年度	23.0
平成28年度	18.0	平成33年度	24.0
平成29年度	20.0	平成34年度	25.0
H27-29合計	53.0	H32-34合計	72.0

【記入要領】

- 全般
 - ・必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。
- 事業活用活性化計画目標
 - ・事業活用活性化計画目標の項目は実施要領の別紙に掲げる項目から選択するものとする。
- 評価指標
 - ・評価指標の記載に当たっては実施要領及び「事業活用活性化計画目標の評価指標の設定について」により記入すること。

Ⅲ 活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標と交付対象事業の関連性

事業メニュー名	地区名	事業内容	事業規模等	実施期間	事業実施主体	全体事業費 (千円)	交付金要望額 (千円)	交付額 算定交付率	交付限度額 (千円)	活性化計画の目標及び事業活用 活性化計画目標との関連性	備考
農林水産物処理 加工施設	胎内市地区	米粉パン製造施設	米粉パン製造施設 1棟(A=979㎡)	平成30年度～34 年度	㈱タイナイ	560,460	280,230	1/2	280,230	米粉処理加工施設で生産された米粉を原料とした米粉パン製造施設(小麦アレルギーに対応した米粉パン)を整備することにより、米粉食品産業の拡大による地元の雇用拡大と米粉パンの定着、米粉商品の消費拡大が図られる。	
合 計											

【記入要領】

- ・必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。
 - ・創意工夫発揮事業である場合は、事業内容欄に一体として行う事業メニュー名及び一体的に行う必要性を併せて記載すること。
 - ・事業メニュー名欄には、実施要領の別表2の事業メニュー名を記入すること。
 - ・地区名欄には、事業の実施地区名を記入すること。
 - ・事業内容欄は、整備しようとする具体的な施設の内容を記載すること。
 - ・事業規模等欄は、施設ごとの棟数と床面積、林道や森林管理道等の場合は地区名と延長など、それぞれの事業内容に応じた事業規模を記載すること。
 - ・活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標との関連性欄は、これら目標を達成する上で、各々の事業の実施が必要な理由を記載すること。
 - ・「農泊推進対策」で実施する場合には、備考の欄にどのように「農泊」と関連するかを明記すること。
- (※)「農泊」とは、農山漁村において、日本ならではの伝統的な生活体験や農村地域との人々との交流を楽しむ滞在をいう。

IV 他の施策との連携に関する事項

(事業実施計画)

連携する施策名	事業メニュー名	地区名	連携する施策と交付対象事業の関連性等
			該当なし

- 【記入要領】
- ①交付対象となる事業のうち、実施要領第6に掲げる施策と連携して実施する事業にあっては、連携施策名、連携施策の内容及び交付対象事業との関連性を記載すること。
 - ②連携する施策名には、実施要領第6に掲げる施策を記載すること。
 - ③事業メニュー名欄には、実施要領の別表2の事業メニュー名を記載すること。
 - ④地区名欄には、事業の実施地区名を記入すること。
 - ⑤必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。

